

# 平成14年度実施事業 詳細評価シート

担当部課	生涯学習部社会教育課	直通電話	72-3173	事業コード	406010106	課内	27	作成日	平成15年8月12日
	担当者		重田 康男	担当課長			児玉 利英	担当部長	樋口 幸廣

## 1 事業のアウトライン

1) 事業名	芸術文化振興奨励補助事業	開始年度	H9	終了年度	未定						
		最近の事業内容見直し年度	H14								
2) 総合開発計画での事業体系	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 10%;">施策コード</th> <th style="width: 90%;">大項目 / 小項目 / 細項目</th> </tr> <tr> <td>4060101</td> <td>芸術、文化の振興/芸術・文化活動の充実/芸術・文化団体の育成</td> </tr> <tr> <td>4060102</td> <td>芸術、文化の振興/芸術・文化活動の充実/芸術・文化に接する機会と発表機会の拡充</td> </tr> </table>					施策コード	大項目 / 小項目 / 細項目	4060101	芸術、文化の振興/芸術・文化活動の充実/芸術・文化団体の育成	4060102	芸術、文化の振興/芸術・文化活動の充実/芸術・文化に接する機会と発表機会の拡充
施策コード	大項目 / 小項目 / 細項目										
4060101	芸術、文化の振興/芸術・文化活動の充実/芸術・文化団体の育成										
4060102	芸術、文化の振興/芸術・文化活動の充実/芸術・文化に接する機会と発表機会の拡充										
3) 個別計画での位置付け	石狩市教育プラン 市民の創造をはぐくむ、特色ある石狩文化を創造します(第3篇 基本計画 6)										

## 2 事業の内容

1) 事業の目的 何のために	市民の自主的、主体的な芸術・文化活動活動を財政面で支援し、石狩市における芸術文化活動の充実及び振興を図る。
2) 目指す成果 何をどんな状態にする(何がどんな状態になる)ように	芸術・文化活動の発表、指導者の育成、文化交流及び文化財の保護・保存等を図る事業等に支援し、石狩市の芸術・文化活動の向上が図られるように
3) 事業の方法 どんな手段を講じるのか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年5月に、市内で活動する団体及び個人に対して公募する。</li> <li>・対象となる事業は、演劇、音楽、美術等の研修及び発表会、文化団体等の指導者育成、芸術鑑賞機会の提供等の芸術文化活動振興事業と、文化財の保護・保存等を行うこと、文化財保護思想の普及を目的とすること等の文化財保護・保存推進事業に対して、補助対象経費の2分の1以内(限度1事業50万円以下)の補助金を交付する。</li> <li>・申請のあった事業は、社会教育委員の会議の意見を聴き、教育委員会で決定する。</li> </ul>
4) 14年度に改善した事項、重点的に取り組んだ事項	昨年までの補助金総額200万円のうち100万円を減額した。今後は、教育委員会主催による「芸術鑑賞会開催事業」を実施し、道内外の優れた演劇、音楽、芸能等の芸術鑑賞機会の提供をおこなうことにした。
5) 事業の背景・社会状況・他の類似事業など	とりわけ1980年代以降、国民の関心が「ものの豊かさ」から「こころの豊かさ」に移り始めたことを背景に、生涯学習のなかで芸術文化活動の比重が高まった。また、平成13年11月に「文化芸術基本法」が施行され、芸術文化振興策が一層求められるようになった。他の類似事業としては、北海道教育委員会の生涯学習推進事業。
6) 事業の立案や実施などへの市民参加	補助対象事業の決定にあたっては、社会教育委員の会議の意見を聴いている。
7) 評価中間公表への市民意見	本事業は他に余り例を見ない素晴らしい事業であり、今後も継続をしてほしい。総合評価は「A」ではないが、応募者が多いときは増額補正で対応する姿勢で取り組んでほしい。補助対象となり得る活動や事業を発掘する努力を願いたい。

## 3 事業に投入した行政資源

項目	H12	H13	H14	H15 予算	H14 事業費の主な内訳	金額(千円)
1) 直接事業費(千円)	2,000	2,000	1,000	1,000	補助金	1,000
2) その他の間接経費(千円)						
3) 従事正職員の人件費(千円)	822	829	824			
総事業費(1~3の合計;千円)	2,822	2,829	1,824			
総事業費中の一般財源(千円)	2,822	2,829	1,824			
市民一人当たり一般財源使用額(円)	51	51	33			
事務に従事した正職員のべ人数	0.10人	0.10人	0.10人			
					H14 主な特定財源の内訳	金額(千円)

## 4 事業活動の結果

事業活動の結果を示す指標	H12	H13	H14	H15	各指標の説明・算定方法
補助を受けた団体・個人(件)	目標値	未設定	未設定	未設定	団体・個人の申請に対して決定した件数。予算の範囲で決定するので、目標設定になじまない。
	実績値	6	6	4	
	達成率				
	目標値				
	実績値				
	達成率				
	目標値				
	実績値				
	達成率				

## 5 事業の成果

事業名：芸術文化振興奨励補助事業

事業の成果を示す指標		H12	H13	H14	H15	各指標の説明・算定方法	確認方法
鑑賞事業の入場者数 (人)	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定	鑑賞事業における入場者数 鑑賞事業ごとに規模と内容が異なるため目標 設定になじまない。	実績報告 書
	実績値	1,400	770	995	目標レベル		
	達成率						
	最終目標	年度に					
交流事業の件数	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定	国内外の交流事業の件数 公募により決定するため、目標設定になじま ない。	実績報告 書
	実績値	2	2	0	目標レベル		
	達成率						
	最終目標	年度に					
刊行物の件数	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定	刊行物の発行件数 公募により決定するため、目標設定になじま ない。	実績報告 書
	実績値	0	1	1	目標レベル		
	達成率						
	最終目標	年度に					

## 6 事業の観点別評価

1) 事業活動の状況	[課長評価]	極めて良好	概ね良好	一部問題あり	大きな問題あり
[評価ポイント] 活動結果や活動効率、 事業改善等の効果はど うだったか	団体・個人が芸術文化活動の発表等を行う場合、積極的な活用が図られている。				
2) 有効性・必要性	[課長評価]	有効かつ必要	有効性に疑問あり	必要性に疑問あり	ともに疑問あり
[評価ポイント] その事業は事業目的の 達成に効果があるか、ま た、市民(対象者)に必要 とされているか	市民の自主的・主体的な活動により、活動団体の充実が図られている。				
3) 市関与の妥当性	[課長評価]	極めて妥当	一定の妥当性あり	妥当性に疑問あり	妥当性が低い
[評価ポイント] その事業に市が関与す る必要があるか、市がど こまで関与するのが適当 か	石狩市における芸術文化活動の充実及び振興を図るためには、市民の自主的・主体的な活動が欠かせない。しかし、発表等を行う場合、経費がかさむことから支援をすることが必要である。				
4) 事業内容の妥当性	[課長評価]	極めて妥当	一定の妥当性あり	妥当性に疑問あり	妥当性が低い
[評価ポイント] 目指す成果を挙げるた めには今の事業内容が 適当か、受益と負担の関 係に不公平はないか	文化活動の充実及び振興を図るため、市民の自主的・主体的な活動を支援し団体等の活動充実を図る。				

## 7 平成14年度事業の総合評価

[評点の意味] A: 極めて良好 B: 良好 C: 可も不可もない D: 問題がある E: 大きな問題がある	[課長評価]	B	[最終評価]	B (前年度)
	市民の自主的・主体的な活動が図られ、文化活動の充実及び振興が図られている。		課長評価を了承する。	

## 8 今後の方向性・課題

担当課長 評価	市民の自主的・主体的な文化活動を支援し、市内の芸術文化活動の向上を図る。
最終評価	課長評価を了承するが、芸術文化関係団体などの基礎データを整理することが必要。

## 9 平成16年度の方向性

事業規模	*; 担当課長 ; 最終評価	事業内容		
		現状維持	一部見直し	大幅見直し
拡大方向				
現状維持	*			
縮小方向				
統 合				
休・廃止				
上につ いての 説明				

**(付表)**  
**補助・負担金等事業内容整理表**

担当部課： 生涯学習部社会教育課

事業名： 芸術文化振興奨励補助事業

1 補助・負担相手方の概況

補助・負担金名称	「水脈の肖像2002 - 日本と韓国、二つの今日」石狩展
支出相手方(名称、代表者、構成員)	「水脈の肖像2002 - 日本と韓国、二つの今日」石狩展実行委員会 委員長 佐々木 けいし 石狩市在住の現代美術作家中心に8人で構成されている。
活動(事業)目的	・日韓両国の現在美術の現在を紹介し、文化交流を深めること。 ・石狩市民が両国の作品に触れることで、現在美術を理解し芸術文化の振興を図ること。

2 補助・負担相手方の財政状況等

(単位:千円)

		H12決算		H13決算		H14決算		H15予算	
		全体	補助対象	全体	補助対象	全体	補助対象	全体	補助対象
歳出決算 (予算)状況	役務費					490	200		
	賃金					236	150		
	旅費					9	0		
	需要費					312	150		
	原材料					21	0		
	歳出合計					1,068	500		
歳入決算 (予算)状況	「水脈の肖像2002 - 日本と韓国、二つの今日」石狩展								
	自己資金		市の補助負担金への依存度		市の補助負担金への依存度	566	市の補助負担金への依存度		市の補助負担金への依存度
	図書販売					2			
	市補助金					500			
	歳入合計					1,068			
補助・負担対象経費の内容	石狩市芸術文化振興奨励補助金交付要綱 第3条に掲げる経費(賃金、報償費、旅費、需用費、役務費、委託料、使用料及び賃貸料、原材料費、負担金)。								
補助・負担金額の算定方法	石狩市芸術文化振興奨励補助金交付要綱 第4条第1項の補助対象経費の2分の1以内、同第2項の1事業当たり補助金の額は50万以下とするに基づき算定した。								

3 補助・負担相手方の活動状況

活動結果を示す指標名	H12実績	H13実績	H14実績	H15目標
平成14年度活動(事業)実績	平成14年6月25日から7月21日まで27日間ArtWarmで開催。絵画・版画・立体造形・インスタレーション・映像などの手段により、石・紙・木・金属・樹脂などの多様な素材で制作された現在美術の展覧会。会期中に作家のギャラリートークやワークショップを開催し、作品や美術活動に対する理解を深めた。 入場者 860人			

4 特記事項

--

**(付表)**  
**補助・負担金等事業内容整理表**

担当部課： 生涯学習部社会教育課

事業名： 芸術文化振興奨励補助事業

1 補助・負担相手方の概況

補助・負担金名称	創作集「青春の証」刊行事業
支出相手方(名称、代表者、構成員)	葛西 庸三
活動(事業)目的	不登校・学級崩壊・個性伸長など当面する教育課題に鋭く迫り、その典型を表出することによって、広く市民に教育のあり方を訴えることを目的とする。

2 補助・負担相手方の財政状況等

(単位:千円)

		H12決算		H13決算		H14決算		H15予算	
		全体	補助対象	全体	補助対象	全体	補助対象	全体	補助対象
歳出決算 (予算)状況	印刷製本費					456	200		
	歳出合計					456	200		
歳入決算 (予算)状況	創作集「青春の証」刊行事業								
	自己資金		市の補助負担金への依存度		市の補助負担金への依存度	256	市の補助負担金への依存度		市の補助負担金への依存度
	市補助金					200			
	歳入合計					456			
補助・負担対象経費の内容	石狩市芸術文化振興奨励補助金交付要綱 第3条に掲げる経費(賃金、報償費、旅費、需用費、役務費、委託料、使用料及び賃貸料、原材料費、負担金)。								
補助・負担金額の算定方法	石狩市芸術文化振興奨励補助金交付要綱 第4条第1項の補助対象経費の2分の1以内、同第2項の1事業当たり補助金の額は50万以下とするに基づき算定した。								

3 補助・負担相手方の活動状況

活動結果を示す指標名	H12実績	H13実績	H14実績	H15目標
平成14年度 活動(事業)実績				

4 特記事項

--

**(付表)**  
**補助・負担金等事業内容整理表**

担当部課： 生涯学習部社会教育課

事業名： 芸術文化振興奨励補助事業

1 補助・負担相手方の概況

補助・負担金名称	ルイさんのおしゃべりピアノコンサート
支出相手方(名称、代表者、構成員)	・ルイさんのおしゃべりピアノコンサート実行委員会 代表 越野 智恵子 ・市内の音楽愛好家16名によって構成されている。
活動(事業)目的	ルイ・レーリンク氏のピアノ演奏を通し、市民に音楽の持つ効果(慰め、癒し、感動等)の理解と、あわせて世界三大ピアノの一つと言われるドイツベヒシュタインの音色を聞くことにより文化の高揚に寄与することを目的とする。

2 補助・負担相手方の財政状況等

(単位:千円)

		H12決算		H13決算		H14決算		H15予算	
		全体	補助対象	全体	補助対象	全体	補助対象	全体	補助対象
歳出決算 (予算)状況	報償費					250	100		
	使用料					118	50		
	需要費					182	50		
	役務費					27			
	委託料					20			
	賃金・旅費					113			
	歳出合計					710	200		
歳入決算 (予算)状況	ルイさんのおしゃべりピアノコンサート								
	自己資金					200			
	市補助金		市の補助負担金への依存度		市の補助負担金への依存度	200	市の補助負担金への依存度		市の補助負担金への依存度
	チケット収入					310			
	歳入合計					710			
補助・負担対象経費の内容	石狩市芸術文化振興奨励補助金交付要綱 第3条に掲げる経費(賃金、報償費、旅費、需用費、役務費、委託料、使用料及び賃貸料、原材料費、負担金)。								
補助・負担金額の算定方法	石狩市芸術文化振興奨励補助金交付要綱 第4条第1項の補助対象経費の2分の1以内、同第2項の1事業当たり補助金の額は50万以下とするに基づき算定した。								

3 補助・負担相手方の活動状況

活動結果を示す指標名	H12実績	H13実績	H14実績	H15目標
平成14年度活動(事業)実績	ルイ氏のピアノ演奏を通し、市民に音楽の持つ効用を知ってもらい、あわせて世界3大ピアノの一つといわれるドイツベヒシュタインピアノの音色を鑑賞できた。 入場者 260名			

4 特記事項

--

**(付表)**  
**補助・負担金等事業内容整理表**

担当部課： 生涯学習部社会教育課

事業名： 芸術文化振興奨励補助事業

1 補助・負担相手方の概況

補助・負担金名称	石狩市民映画祭
支出相手方(名称、代表者、構成員)	・石狩市民映画祭実行委員会 代表 釣本 さえ子 ・石狩にふさわしい映画の上映実現に賛同した市民12名によって構成されている。
活動(事業)目的	石狩市民が石狩市内で、石狩にふさわしい映画をみることによって、映画に親しむことと、映画を再認識し、郷土愛を育むことを目的とする。

2 補助・負担相手方の財政状況等

(単位:千円)

		H12決算		H13決算		H14決算		H15予算	
		全体	補助対象	全体	補助対象	全体	補助対象	全体	補助対象
歳出決算 (予算)状況	使用料					136	50		
	賃貸料					10			
	需要費					3			
	役務費					188	50		
	歳出合計					337	100		
歳入決算 (予算)状況	石狩市民映画祭								
	自己資金		市の補助負担金への依存度		市の補助負担金への依存度	237	市の補助負担金への依存度		市の補助負担金への依存度
	市補助金					100			
	歳入合計					337			
補助・負担対象経費の内容	石狩市芸術文化振興奨励補助金交付要綱 第3条に掲げる経費(賃金、報償費、旅費、需用費、役務費、委託料、使用料及び賃貸料、原材料費、負担金)。								
補助・負担金額の算定方法	石狩市芸術文化振興奨励補助金交付要綱 第4条第1項の補助対象経費の2分の1以内、同第2項の1事業当たり補助金の額は50万以下とするに基づき算定した。								

3 補助・負担相手方の活動状況

活動結果を示す指標名	H12実績	H13実績	H14実績	H15目標
平成14年度活動(事業)実績	ArtWarmで映画「喜びも悲しみも幾月日」を上映し、同時にホールでロケ風景の写真を展示した。映画鑑賞を通して市民同士の交流を深めることができた。 入場者 135名			

4 特記事項

--